UNIX を利用する上での主要コマンド
―最低限これだけはマスターしよう―

１．ディレクトリ操作

pwd	現在のディレクトリを表示
cd (directory)	(directory)へ移動
mkdir (directory)	(directory)を作成
rmdir (directory)	(directory)を削除 注：(directory)内にファイルが存在すると削除できない この場合には rm –r (directory) を使う

２．ファイル操作

ls	ファイル・ディレクトリ一覧を表示
cat (file)	ファイルの内容を画面に表示。一画面に収まらない場合には more (file) が便利
cp (file1) (file2)	(file1)を(file2)にコピー
mv (file1) (file2)	(file1)を(file2)に移動（同一ディレクトリであればファイル名を変更するのと同意)
rm (file)	(file)を削除

３．圧縮

gzip (file)	(file)を圧縮する。 (file).gz という圧縮ファイルができる 圧縮でよく使われるものに、この他に compress がある。
gunzip(file)	(file)を解凍する。compress 圧縮した場合は uncompress を利用
tar	ファイル・ディレクトリを一つのファイルにまとめたり、ばらしたりする。 例： tar cvf (file1) (directory) (directory)を(file1)にまとめる tar xvf (file1) tar ファイルである(file1)をばらす

４．その他

ln (file1) (file2)	(file1)を(file2)でもアクセスできるようにリンクを張る
du (file)	(file)の大きさを表示 (KB) du –s (directory) で(directory)内にある全てのファイル合計容量を表示
chmod	ファイルやディレクトリのアクセス権を変更
grep (パターン) (file)	(file)から(パターン)のある行のみを抽出
cut	ファイル内の各行のある部分のみを抽出
sort (file)	(file)内のデータを行毎にソートする
uniq	重複を除去するコマンド
find	ファイルシステム全体あるいは一部に対する検索
nkf	漢字コードを変換 例： nkf –j (file1) : (file1)を JIS コードに変換

５．プロセス関係

top	プロセス一覧を表示
ps	プロセス一覧を表示
kill (prosess 番号)	(prosess 番号)のプロセスを終了させる

各コマンドの詳細説明は、man (コマンド名)で！